

令和5年7月24日

島根県技術士会会員 各位

島根県B級遺産研究分科会
松浦寛司

島根県B級遺産研究分科会・DX研究分科会（BIM/CIM関係）合同開催

（B級遺産）

令和元年度に発会しましたB級遺産研究分科会については、新年例会での発表や研究レポートにより、活動の主旨や方向性はご理解いただけているものと思います。また、皆さまの中にはご自身のB級遺産の掘り起しもされつつ有る方もお出でではないかと思えます。

本年度も引き続き遺産発掘・研究活動を進めたいと思えますので、新情報のご提供、活動へのご協力とミーティングへのご参加をお願いいたします。

今年度は、下記の研究を進めたいと考えていますので、是非キックオフミーティングに参加いただきますようにご案内いたします。

参加人数を把握したいので、ご連絡をお待ちしています。

私ごとでの時間の都合がつかず、土曜日の午前での開催となりました。WEB参加（Teams）もOKですので、多数の方のご参加をお待ちしています。

日 時：令和5年7月29日（土）10:00～（2時間程度）

場 所：株式会社 エイト日本技術開発 松江支店 3F会議室

連絡先：（株）エイト日本技術開発 松江支店 松浦寛司

TEL 0852-21-3375

E-Mail matsuura-hi@ej-hds.co.jp

◎活動内容の検討

1. 浜田橋の床版調査（斜橋での床版鉄筋の配置）
2. 横田大橋の復元設計（水囊を用いた4径間連続合成桁での工夫）
2. 矢田の円筒分水工とサイホン（3次元モデル）
3. 大谷林道鉄道施設（昨年度の残した範囲の踏査？）

（DX研究）

業界が目指しているDX活動について紐解き、

- ・ BIM/CIMの基礎知識の会員への普及
- ・ “ ” 技術の利用による3次元データの有効利用などについて研究する。